



開催要項あり

令和 7 年 2 月 28 日

市政記者クラブ 様

観光文化交流局名古屋城総合事務所

担当：瀬川、原 電話 231-2481

名古屋城西の丸御蔵城宝館おくらじょうほうかん企画展

「名品でたどる名古屋城史 創建・戦災・そして明日」
の開催について

名古屋城西の丸御蔵城宝館では、令和 7 年 3 月 7 日(金)から 4 月 20 日(日)まで、館内展示室において企画展「名品でたどる名古屋城史 創建・戦災・そして明日」を開催します。

名古屋城は、江戸時代初期に創建され、明治以降は皇室の離宮となり、その後名古屋市に下賜されました。第二次世界大戦末期の空襲により主要建造物を失いましたが、戦後再建された天守閣は博物館機能をあわせもち、市民の皆様から貴重な資料をご寄贈いただき、修理しつつ保管してきました。

今回の展示では、本丸御殿を飾っていた障壁画はじめ、天皇の御料品など名古屋城の近代を語る資料、またご寄贈資料の名品を公開します。なかでも「信長関係染織資料」は、令和 5 年度の修理完了後今回がはじめての展示となります。あわせて、令和 6 年度に全 700 面の修理が完了する重要文化財本丸御殿天井板絵の修理過程を紹介します。

取材をご希望の場合は、開催に先立つ令和 7 年 3 月 6 日(木)午後 2 時から対応できますので、随時名古屋城調査研究センター (tel. 231-2481) までご一報ください。市政記者クラブの皆様方には積極的に取材・広報いただきますようお願い申し上げます。

記

1 名古屋城西の丸御蔵城宝館企画展

「名品でたどる名古屋城史 創建・戦災・そして明日」概要

(1) 会期

令和7年(2025)3月7日(金)～4月20日(日)

会期中は無休(ただし、催事等で変更になる場合があります。)

※ 展示状況は、ホームページ掲載の出品目録にてお知らせします。

(2) 開館時間

午前9時00分～午後4時30分(最終入館:午後4時00分)

(3) 会場

名古屋城西の丸御蔵城宝館内展示室(中区本丸1-1)

(4) 観覧料

無料(別途名古屋城観覧料500円が必要です)

(5) 内容

別紙開催要項をご参照ください。

2 報道機関向け取材対応

(1) 日時

令和7年3月6日(木)午後2時から会場での対応ができます。

随時名古屋城調査研究センター(tel.231-2481)までご連絡ください。

※ 解説をご希望の場合は担当学芸員との日時調整が必要となりますので、必ず事前に名古屋城調査研究センター(tel.231-2481)までご連絡いただきますようお願いいたします。

(2) 場所

名古屋城西の丸御蔵城宝館内展示室(正門入ってすぐ)

(3) 内容

各自でご覧いただくほか、担当学芸員が解説することもできます。展示室内の解説は、30～40分程度を予定しています。解説の前後に各自でご覧いただくこともできます。

以上